学校番号	219

平成 31 年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「生物基礎　新訂版」　（実教出版）						
副教材等	リード Light ノート生物基礎　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・実験室で実験・観察実習を行うことがあります。
・問題集用のノートを用意してください。定期的に提出してもらいます。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事物を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物･現象について､基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	・学習状況 ・ノートやワークシートの記述	・学習状況 ・ノートやワークシートの記述 ・定期考査	・学習状況 ・ノートやワークシートの記述 ・観察や実験の記録 ・定期考査	・学習状況 ・ノートやワークシートの記述 ・観察や実験の記録 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="5">1学期</td><td rowspan="5">生物と遺伝子</td><td>生物の多様性と共通性</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="5">a:生物の多様性と共通性、遺伝現象とDNAに関心を持ち、意欲的に探求しようとする。
b:体細胞分裂の前後で遺伝情報の同一性が保たれていることを考察し、導き出した考えを表現している。
c:「遺伝子の発現」に関してユスリカのだ腺染色体を観察し、顕微鏡の使い方を習得するとともに、それらの過程や結果を明確に記録、整理している。
d:生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解し、知識を身に付けている。</td><td rowspan="5">・学習状況
・ノート、ワークシートの記述
・観察、実験の記録
・定期考査</td></tr>
<tr><td>細胞とエネルギー</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>遺伝現象とDNA</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>遺伝情報の分配</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>遺伝情報とタンパク質の合成</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">2学期</td><td rowspan="3">生物の体内環境</td><td>体内環境</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="3">a:体内環境について関心をもち、意欲的に探求しようとする。
b:病原菌などの異物を認識、排除して体内環境を保つ仕組みを考察し、導き出した答えを表現している。
c:「腎臓の働き」に関して、ブタの腎臓を観察し、スケッチの方法を習得するとともに、それらの過程や結果を明確に記録、整理している。
d:体内環境の維持に自律神経とホルモンが関わっていることを理解し、知識を身に付けている。</td><td rowspan="3">・学習状況
・ノート、ワークシートの記述
・観察、実験の記録
・定期考査</td></tr>
<tr><td>体内環境の維持のしくみ</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>免疫</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">3学期</td><td rowspan="4">生物の多様性と生態系</td><td>植生と遷移</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="4">a:気候とバイオームに関心を持ち、意欲的に探求しようとする。
b:生態系の構造や働きを、物質循環・エネルギーの観点から考察し、導き出した答えを表現している。
c:「生態系のバランスと保全」について資料収集などを行い、適確に記録、整理している。
d:陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解し、知識を身に付けている。</td><td rowspan="4">・学習状況
・ノート、ワークシートの記述
・観察、実験の記録
・定期考査</td></tr>
<tr><td>気候とバイオーム</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>生態系と物質循環</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>生態系のバランスと保全</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
</table>